

2020年10月15日

「TRIBUS 2020」、アクセラレータープログラム参加 15 チームが決定 ～「次の当たり前になる」をテーマに、社内外統合ビジネスコンテストを開催～

株式会社リコー（社長執行役員：山下 良則）は、アクセラレータープログラム「TRIBUS(トライバス) 2020」の社内外統合ビジネスコンテスト（以下、統合ピッチ*1）を10月14日に開催し、本年度のプログラムに参加する15チームを選出しました。新規事業創出に向けた取り組みとして、「TRIBUS」では、スタートアップ企業や社内外の起業家の成長を支援し事業共創を目指しています。今年度の統合ピッチは新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ニューノーマル（新常態）へ対応した完全リモート環境で行われ、発表者、審査者、視聴者まで全員がオンラインで参加しました。

*1 ピッチ：起業家が新しいビジネスアイデアやサービス、プロダクトについて投資家に向けてカジュアルにプレゼンすること。

2年目となる本年度の「TRIBUS 2020」は、「次の当たり前になる」をテーマに、はたらく人の創造力を支える新しい時代のビジネスアイデアを広く募集し、社内からは87件、社外からは156件、計243件の応募がありました。その中から社内のコンテストを勝ち抜いた8チームと、書類・面談審査を通過した社外の10チームの計18チームが統合ピッチにチャレンジし、社内外の審査者による選考で15チームを選出しました。選出されたチームは、2021年3月上旬までのアクセラレータープログラム期間中、200名を超えるリコーグループ社員のサポーターズの支援をはじめとしたリコーグループのリソース、および社外 VC（ベンチャーキャピタル）の方からのメンタリング、さらには本年度より連携しているマイクロソフト コーポレーションのスタートアップ支援プログラム「Microsoft for Startups」の支援などを受け、社内外のチーム同士が切磋琢磨し、ビジネスアイデアを深めます。また、社外チームにはリコーグループとの連携を支援する担当者がついて活動を支援します。その成果は、2021年3月17日に予定している成果発表会で発表されます。

リコーは、2018年2月に発表した成長戦略「挑戦」において、価値創造に向けた基本的な考え方の一つにオープンイノベーションを掲げ、外部資本や知見を活用した新規事業創出を目指しています。また社員に対しては、明るくイキイキと働く組織・風土を実現することを約束しています。その一環として、社員が新しい顧客価値の創造に積極的にチャレンジできる新たな制度や仕組みの整備を進めています。今回のプログラムに参加している社員には、最大20%までの時間を本業とは別の業務に充てることのできる社内副業制度を活用しているメンバーもいます。また、新規事業を社内ベンチャーとして育成するプログラムや、よりスピード感を求め社外にカーブアウトして事業化を目指すプログラムなども進めています。

リコーの創業者である市村清は、理化学研究所から生まれたベンチャー企業としてリコーを創業し、その後も世の中にイノベーションをもたらす製品やサービスを数多く生み出しました。その創業の精神に立ち返り、チャレンジする人の支援・育成、新規事業の創出を促進する文化のさらなる醸成を目指します。

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL：050-3814-2806（直通） E-mail：koho@ricoh.co.jp

一般のお客様のお問い合わせ先 株式会社ゼロワンブースター TRIBUS担当 E-mail：info@01booster.com 1

本年度の募集領域

1. 仕事における生産性の追求から人間性・創造性の追求へ
2. 5G 時代の対面/遠隔コミュニケーション革新
3. 個人に着目した、働き方・産業構造・社会像のデジタルトランスフォーメーション
4. 脱炭素社会と循環型社会実現のための課題解決
5. その他:リコーグループの既存事業領域



「TRIBUS 2020」採択チームと審査者

「TRIBUS 2020」アクセラレータープログラムの参加企業／社内参加チーム概要

参加企業

会社名	代表者	応募プラン概要	WEB サイト
株式会社 Acompany	高橋亮祐	企業間連携を高めるデータ保護 AI の提供	https://acompany.tech/
KBE 株式会社	白壁和彦	人事 AI アシスタント researchHR (リサーチャー)	https://researchr.work/
株式会社シューマ ツワーカー	松村幸弥	副業したい約 25,000 名の IT 人材 (エンジニア・デザイナー・マーケター) に業務を依頼できるサービス	http://shuumatu-worker.jp/business/
株式会社 Studio Ousia	渡邊安弘	最新の自然言語処理技術を活用した、多言語・曖昧検索を可能にする企業内検索エンジン	http://www.ousia.jp

株式会社 datagusto	パー麻緒	Datagusto は自動調理器の手軽さ で、材料(データ)から自社専用の料 理(意思決定支援 AI)を作成し、利 用できる SaaS 型セルフ AI サービス	https://www.datagusto.jp/
ユニロボット株式 会社	酒井拓	コミュニケーションロボットによる人手 不足ソリューション	https://www.unirobot.com/
株式会社 Synamon	武樋恒	働き方や社会が大きく変化している 中で、VR を活用し、より働き方の多 様性を実現させます。	https://synamon.jp/
コグニティ株式会 社	河野理愛	オンライン商談を強化するレポーティ ングサービスについて、テレワーク中 のお取引先様のビジネスコミュニケ ーション強化に向けたサービスを開 発し、働き方改革に貢献する。	https://cognitee.com
株式会社 With Midwife	岸畑 聖月	はたらく人の健康と子育てを、オンラ インと全国ネットワークを使い助産師 がサポート	https://withmidwife.jp/
株式会社グロー バル・カルテット	城 みのり	リサーチ&コンサルティング特化型 プラットフォーム「リサーチナレッジコ ミュニティー」	https://www.g-quartet.jp/

社内参加チーム

代表者所属会社名	代表者	アイデアの概要
株式会社リコー	灰谷 公良	立体映像による新世代コミュニケーション
株式会社リコー	渡辺恵里	Visual Communication
株式会社リコー	佐久間 洋	中小企業のお客様のマッチングを支援するサ ービス
リコージャパン株式会社	岩田 佳子	音声見える化サービス
リコーIT ソリューションズ株式会社	菅原 正大	クラウド台帳プラットフォームサービス

今後、プログラムの活動は以下のサイトに随時掲載していきます。

<http://accelerator.ricoh/>

※記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約 200 の国と地域で提供しています(2020 年 3 月期リコーグループ連結売上は 2 兆 85 億円)。創業以来 80 年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会にむけて積極的な取り組みを行っています。

EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES - 人々の“はたらく“をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <https://jp.ricoh.com/>